



Congratulations! Nコン



前号で紹介しました本校合唱部の**速報**です。

NHK全国学校音楽コンクール（九州・沖縄ブロックコンクール）が、8月26日、福岡県のアクロス福岡で開催されました。宮崎県コンクールで金賞を受賞した本校合唱部は、県の代表として11団体出場の8番目に登場し、課題曲「空」と自由曲「『みえないことづけ』から そばにいる」とを見事に奏でました。

全国コンクールへの常連校は熊本県（九州・沖縄ブロックコンクールで熊本県の中学校が**直近11年連続金賞**）と聞いていましたので、熊本県から出場している3校（いずれも熊本市内の託麻中学校、出水中学校、帯山中学校）と同等以上の演奏をすることが次の全国コンクールへの進出には必要な条件でした。

本校の出番は、この10年の間に、**4回も金賞を受賞している帯山中学校の直後**ということでしたので、この上ない緊張ではなかったかと思います。しかしながら、ステージに立つと、部長の加藤優和さんが県コンクールでも実践できたという**「思いを込めて、楽しく自分たちなりの合唱をすること」**を初志貫徹することができたのではないのでしょうか。

審査の結果は**「金賞」**！全国コンクールへの出場が決定しました。おめでとうございます。（中学校の部では、全国から11校が出場します。）

本校が全国大会に出場するのは、第69回（2002年度）以来ということで、**23年ぶり（およそ四半世紀ぶり）の快挙**ということになります。

「楽しく」という思いを貫き、部員、指導者、応援している皆さんが一丸となってつかんだ**夢舞台**です。決して臆することなく、全国コンクールでも合唱に捧げた青春を謳歌してほしいと願っています。全国コンクールは10月13日に、東京渋谷のNHKホールで開催されます。

当日のニュースを見逃された方はこちら

<https://www3.nhk.or.jp/news/miyazaki/20250826/5060021912.html>

仲間の本気、指導者の本気をじっくり鑑賞しましょう！

九州・沖縄ブロックコンクールの模様は、10月4日（土）の午後2時からEテレで放送されます。

欠席・早退が増えています



メール等でもお知らせしておりますとおり、先週の後半から、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ、発熱、腹痛、のどの痛みなどの症状で、欠席をする生徒が増えてきています。1学期後半がスタートし10日になりますので、疲れがたまったり、無理をしたりして、免疫力が低下しているのかもしれません。

外出から帰宅した際の手洗い・うがいははじめ、十分な睡眠やバランスのよい食事に心がけ、「おかしいな」と思ったら、**無理をせずに休養をとる、通院するなどの対応**を心がけましょう。通院した際には、学校で感染症が増えているなどの情報も医師に伝えてください。

教育実習始まる 3週間の長丁場



8月26日から本校で実施する中では最も長期にわたる3週間の教育実習が始まりました。

今回の実習は、教育実習Ⅱ（大学3年生対象）、教職大学院実習（教職大学院1年生対象）、本校卒業生実習（本校を卒業し宮崎大学以外の大学生が対象）を同時に行っているため、4名から5名の実習生が各学級に配属され、教職のいろはについて一生懸命学んでいます。

29日の3校時にはすべての学年で道徳科の授業があり、12名の教育実習生がひとりひとり違った方法で授業を進めていました。生徒のつぶやきや発言に助けられながら、何とか1時間の授業をやり遂げていました。教職大学院実習においては、4校時に授業研究会が実施され、実際にやった授業を大学の先生方と分析しながら、次の授業に生かす取組がなされていました。



大学院実習の事後研究会



学部生の第3学年理科の授業

あと2週間教育実習は続きます。未来の教職員には、本校の教育実習の経験を糧にしながら、一步ずつ成長してほしいと思います。

九附連宮崎大会近づく



9月5日は、九附連の宮崎大会が開催されます。

この会には、九州の附属学校園（幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校）のPTA役員、教育後援会、校長が一堂に会し、1年を通して3回の会議（9月、2月、5月）を行います。

宮崎大会のテーマは、

共に学び 共に支え 共に育つ
～未来を切り拓くチーム附属のちから～

です。

このテーマには、**附属の存在意義**を見つめなおし、チーム附属として、つながりや連携、助け合いといった価値観を大切にしながら、附属にかかわる子ども、親、教職員がともに社会の一員として成長していくという願いが込められています。

どの附属学校にも**「すばらしい歴史や伝統、絆」**がある一方で、社会の変化や価値観の違いによる**「課題」**も散見されます。その「課題」について共有し、解決に向けての方策を探る大切な会議だと考えています。

PTAや教育後援会の皆様には、様々な面でご苦勞をかけますが、会が有意義なものになりますように、ご協力をお願いいたします。

九附連には、多くの方が県外から参加されます。「おもてなしの心」を大切にしたいということで、本校のE級の皆さんが、**鍋敷きと、さをり織りをかぶせた磁石にメッセージカード**をつけ、ラッピングをしたお土産を準備してくれました。

